

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式								
E112F001		社会科指導法(中等) (Teaching Method of Social Studies(Junior High School))							対面								
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態									
必修	2	2	教育学部 令和2年度 以降入学生用		火5	日本語		単独									
担当 教員	氏名 渡邊 大貴 E-mail watanabe-hiroki@oita-u.ac.jp 内線																
授業 の 概 要	すぐれた中学校社会科の授業を構想して展開できる実践的知識・態度・能力を培う。この授業では、中学校社会科三分野の授業実践例を取り上げて授業を分析するとともに、教科書を活用した授業づくりに取り組む。																
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7		
目標1 授業実践例をもとにして、よい社会科授業の条件を議論し理解することができる。																	
目標2 よい社会科授業の条件に基づいて、テキストを批判的に読むことができる。																	
目標3 よい社会科授業の条件を意識して、中学校社会科の授業を開発することができる。																	
目標4																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
各DPへの関連度(計10)									3	3	4						
授業の内容																	
1 オリエンテーション																	
2 中学校社会科の目標論と内容																	
3 中学校社会科教育の歴史																	
4 中学校社会科地理的分野の授業構成 1																	
5 中学校社会科地理的分野の授業構成 2																	
6 中学校社会科歴史的分野の授業構成 1																	
7 中学校社会科歴史的分野の授業構成 2																	
8 中学校社会科公民的分野の授業構成 1																	
9 中学校社会科公民的分野の授業構成 2																	
10 教科書を活用した授業構成の理論と方法 教科書の読み解き方																	
11 教科書を活用した授業開発の実際 1 授業のめあて及び評価のつくり方																	
12 教科書を活用した授業開発の実際 2 教材・機器の使い方																	
13 教科書を活用した授業開発の実際 3 発問・指示のつくり方																	
14 授業モデルの検討 1 中学校社会科三分野の模擬授業																	
15 授業モデルの検討 2 模擬授業に基づく授業の評価・修正																	
ラ イ ク ニ テ ン イ グ ブ	A:知識の定着・確認		・授業分析に関わるディスカッション			工 夫 の 他 の											
	B:意見の表現・交換		・授業開発に関わるディスカッション														
	C:応用志向		・模擬授業の実施														
	D:知識の活用・創造																
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修		指導案作成や模擬授業のための教材研究・準備(5h)。														
	事後学修		講義内容の振り返りや課題レポートの作成(10h)。指導案作成や模擬授業のための資料・データの整理(5h)。作成した指導案の完成度を高める(25h)。														
	想定時間合計		45														
教科書	文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説社会編』																
参考書	文部科学省『中学校学習指導要領(平成29年告示)』																

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	授業やディスカッション等への取り組み等	30%										
	講義内容に関するレポート	30%										
	学習指導案と模擬授業の完成度	40%										
注意事項	なし											
備考	*この科目は『地域創生教育科目』です。 履修者の関心ならびに授業の進捗状況によって、講義内容・計画を変更することがある。											
リンク												
	URL											
担当教員の 実務経験の 有無												
教員の 実務 経験	小学校、中学校での勤務経験がある。											